

アサノエンタープライズ新聞

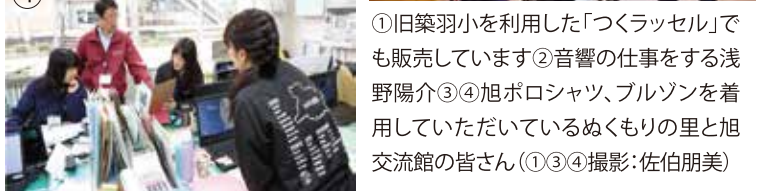
創刊号

発行元| 合同会社
アサノエンタープライズ
http://asano-ep.com/
yosuke@asano-ep.com
080-5113-5940発行人| 浅野陽介
編集| 木浦幸加

創刊特集

「アサノエンタープライズ」って
どんな会社なの？
CEO 浅野陽介を特集！2015年から旭地区に暮らし、アサノエンタープライズとして
事業を行っている僕、浅野陽介についてお伝えします。

あのTシャツの人は誰？

浅野陽介って、誰？と
思った方も隣の写真で僕
が持っているTシャツを
見ればピンとくるかもしれ
ません。このwe love Asahi Tシ
も僕はTシャツ屋さんで

①旧築羽小を利用した「つくラッセル」でも販売しています②音響の仕事をする浅野陽介③④旭ボロシャツ、ブルゾンを着用していただいているぬくもりの里と旭交流館の皆さん(①③④撮影:佐伯朋美)

きそうです(笑)。そんな
方にも僕のことをもっと
知ってもらいたい。そんな
想いからこの新聞を発
行することにしました。創刊号となるこの号で
は、2015年旭に移住
した経緯、その後の僕に
ついて簡単に紹介した
と思います。

岐阜生まれの僕が旭へ

僕が育ったのは、岐阜
県武儀郡武芸川町(現・
関市)人口約六千人のい
なかまちです。京都の大
学を出て就職。その後、
名古屋市内の企業に転職
しました。責任のある仕
事を任せてもらえて充実
していた一方、ハードな
働き方や会社の雰囲気
馴染めず、2社目も退職
しました。名古屋にいた時に友人
から聞いたのが豊森なり
わい塾、という1年を通
じた講座の開催のこと。
旭地区の皆さんにお話を
聞いたりしながら生き
方・働き方を考えるとい
うスタイルに興味を持
ち、2015年5月から
受講を初めました。旭に
通うようになると、「独
身の今が身軽に移住でき
るチャンスかも!」という気持ちがいよいよ湧
いてきました。すると、
良いご縁に巡り合ったん
です。僕より前に移住し
ていた戸田友介さんが管
理する太田町の福蔵寺に
住まわせてもらえること
になりました。2015
年10月、貯金ゼロ、知
合いはほとんどいない状
態での移住でした。アルバイト生活から
個人事業主になったまず始めたのは戸田さ
んが経営する新聞店での
新聞配達。森と地域を元
気にする旭木の駅プロジ
エクトの事務局や、薪の
配達もやらせてもらうよ
うになりました。お陰様
で、当面の生活資金を心
配する必要はなくなりま
した。でも、少しモヤモ
ヤしてきました。「アル
バイトばかりやっていて
いいのだろうか」。そこ
で、開業届を出して、個
人事業主になりました。なってみたはいけれ
ど、えーっと、何をしよう
(笑)と考えて思い浮か
んだのが大学時代に放送部
に所属していたことでし
た。時には授業に出るの
も忘れてしまうほど熱中
していた音響の仕事をメインにやって行こうと高
価な音響機材をカードロ
ーンで揃え、「アサノエン
タープライズ」としてス
タートしました。

旭Tシャツ誕生

でも皆さんご想像の通
り、そんなに簡単に仕事
が舞い込んでくるわけが
ありませんでした。音響
の仕事以外にもできるこ
とはないか、色々と考え
ていて、思いついたのが、
we love Asahi Tシャツだ
つたんです。地域のお土産
になるようなものがある
といいなとイラストを自
分で描いて作ってみました。最初は、半ば無理やり福
蔵寺周辺の仲間に買ってもら
いました。ところがその
後、着ているのを見た人か
ら次々に注文をいただくよ
うになりました。支所、交流
館、ぬくもりの里、郵便局、
こども園、小中学校など、仕
事着として愛用して下さ
うとこちらもありました。

大切な家族も一緒に

独身で身軽に移住して
きた僕。ありがたいことに
仕事だけでなく、良縁にも
恵まれ、2018年10月人
生の伴侶を得ることがで
きました。右の写真は、2
019年4月に、築羽小跡
地を利用した「つくラッセル」で地域の方や友人にお
祝いしていただいた結婚披
露パーティの様子です。そ
して今年の初めには、第1
子が誕生しました。旭に来てから、地域の皆
さんにお世話になり、マイ
ペースで歩んでくること
ができました。この新聞で、
更にご縁を広めていくこ
とが僕の願いです。どうぞ
よろしくお願いします!の職員の一人にも加わる
ことになりました。僕が色々な仕事をする
ことになった経緯が少し
は伝わりましたか? 現在
では法人化し、他にも
色々やっているのですが、
それについてはこれから
の号で紹介させていただきます。

NEW オンライン配信事業を始めました!

コロナ禍でも、皆さんがイベントや講演会等を実施できるお手
伝いをしたいという想いで始めました。具体的には、機材の準備、映像ディレクション、配信の運用などを行います。

NEW ドローン撮影事業、スタート準備整いました!

通常のカメラでは撮影できない、上空からのダイナミックな映
像が撮れるドローン撮影。中山間地域の豊かな自然の魅力をバ
ッチリ伝えることができます。